



鈴鹿市立国府幼稚園 No.5
令和5年7月20日(木)

いよいよ夏休みが始まります！

はじめての園生活、慣れない環境や保護者の方と離れて生活する中で子ども達は、ドキドキしながら1学期を過ごしたことと思います。一人ひとりがそれぞれのペースで園での生活の流れを知ったり、楽しみにしながら登園したりする姿に成長を感じました。保護者の皆様には毎日の送迎をいただいたり、「いってらっしゃい、楽しんできてね」「おかえり」などと温かい言葉をかけていただいたりし、ありがとうございました。保護者の皆様の温かいまなざしやご理解、ご協力があったからこそ、子ども達は安心して園生活を送れたのだと思います。2学期も元気に楽しく、様々な経験をしていきたいと思っていますので宜しくお願い致します。健康に気を付け、楽しい夏休みをお過ごしくださいね。



7月7日(金)園で七夕のお楽しみ会をしました。子ども達が作った笹飾りが飾ってある中、遊戯室を暗くして、七夕のお話のブラックパネルシアターを見たり、チューペットを食べたりして楽しみました。保護者の皆様にも短冊に願い事を書いてもらったり、一緒に飾りを付けていただいたりして、ありがとうございました。





夏まつりでは、うめぐみ・さくらぐみ・いちごぐみの子ども達が少人数（4～5人）で一つのグループになって、ゲームコーナーを回って楽しみました。手には同じグループとわかるように、同じ色のバンドを付けてどの子と一緒にいくのかを分かりやすくしました。いちごぐみの子ども達には「これ(バンド)を付けると、お兄さんやお姉さんと仲良くなれる魔法がかかっているんだよ」と話し(違うクラスの子にはまだドキドキする子もいるので)、楽しみになるようにしました。以前から、体操を見せてもらったり、大きなバルーンと一緒に遊んだりすることはありましたが、子ども達だけで過ごすのは初めての経験でした。しかし、うめぐみやさくらぐみの子たちが手を繋いでくれ、「ボーリングがしたい」といういちごぐみの気持ちを聞いてくれたり、どこにシールを貼るのか教えてくれたりしていました。終わってから感想を聞いてみると、「楽しかった!」「おにいちゃんたちと仲良くなれた!」という子もいました。





子ども達がとても楽しんでいて水あそび。「水あそびするから準備しよう！」と声をかけると、毎回「やったー！！」と喜び、部屋の片付けもあっという間に終わらせていた子ども達です。回数を重ねるごとに、トイレ→着替え→タオルを置く→お茶を飲む→体操をする にかかる時間が短くなっていきました。

水あそびでは、水鉄砲やスプリンクラー、色水あそび、石鹸あそびを楽しみ、水を遠くまで飛ばせるようになったり、上手く狙えるようになったりしました。また、色水あそびでは色の変化の不思議さに関心をもち、様々な色を混ぜて楽しみました。





1学期間、ありがとうございました！
また、2学期にお会いできることを
楽しみにしています！

